

高病原性鳥インフルエンザへの対応について

1 香川県での発生状況（令和2年11月22日現在）

- 11月5日、香川県三豊市で「第1例目」の発生が確認されて以降、疫学関連農場を含め、これまで「8例・12農場・約139万3千羽」の確認
- 「第3例目・第7例目」の「搬出制限区域」に、三好市の7養鶏場が含まれた。
- 感染経路などについては、国の「疫学調査チーム」が調査中

	第1例	第2例	第3例	第4例	第5例	第6例（※）	第7例	第8例
確認日	11月5日	11月8日	11月11日	11月13日	11月15日	11月20日	11月20日	11月21日
所在地	三豊市	東かがわ市	三豊市	三豊市	三豊市	三豊市	三豊市	三豊市
種別	採卵鶏	採卵鶏	肉用種鶏	肉用種鶏	採卵鶏	採卵鶏ほか	採卵鶏	採卵鶏
飼養羽数	約32万羽	約4.6万羽	約1.1万羽	約1万羽	約7.9万羽	約35.5万羽	約49.5万羽	約7.7万羽

（※）第6例目：発生農場（14.7万羽）に加え、疫学関連農場（4農場・約20.8万羽）を含む

2 本県の対応状況

（1）危機管理会議・危機管理連絡会議の開催

（2）県内防疫対策の強化

- 「防疫対策会議」を開催し、養鶏関係者、市町村、関係団体に対し、防疫対策の徹底を周知
- 養鶏場に対する指導強化
 - ・「畜舎消毒」や「車両消毒」の徹底
 - ・防鳥ネットによる「野鳥の侵入防止対策」の再点検
- 県内全ての養鶏場（244農場）に対して、鶏舎周囲等への石灰消毒を命令
そのための「消毒用消石灰」を緊急配布（7,097袋・約14トン）

（3）「消毒ポイント」の設置

- 香川県境の主要幹線道路6カ所に、24時間体制の「消毒ポイント」を設置
- 養鶏関係車両・延べ1,353台を消毒（令和2年11月24日：9時現在）

（4）食鳥肉の安全確保

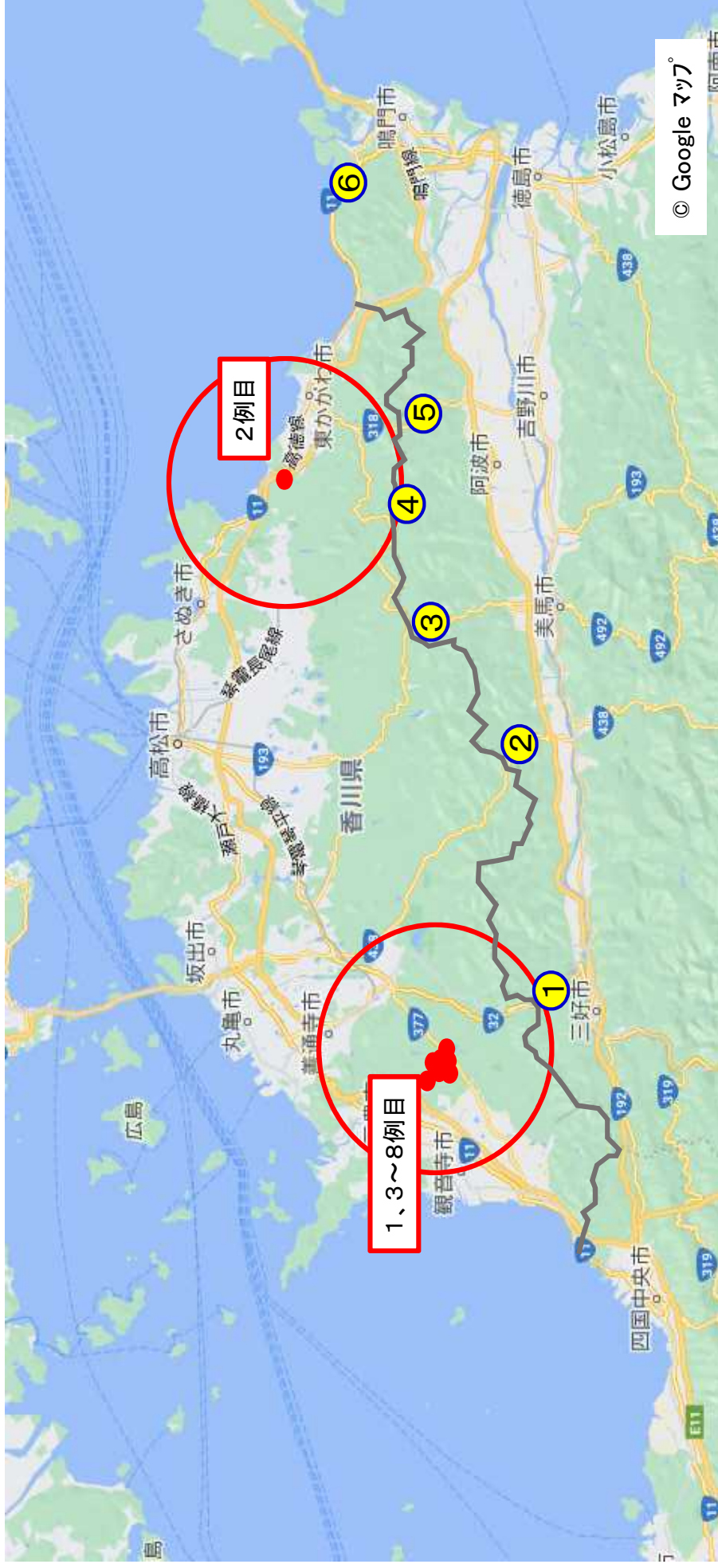
- 食鳥処理場における「食鳥検査」及び搬入車両の消毒の徹底

（5）野鳥監視体制の強化

- 死亡野鳥を発見した際の対応や注意点などについて、県民に周知
- 市町村や「日本野鳥の会・徳島県支部」、「徳島県猟友会」などと連携し、死亡野鳥の監視を強化

（6）その他

- 予備費を活用し、「消毒ポイント」の運営、「消毒用消石灰」や「検査試薬」などの補充・備蓄



© Google マップ

消毒ポイント

1	国道32号	三好市池田町坪尻
2	国道438号	美馬市美馬町字狙坂
3	国道193号	美馬市脇町字西俣名
4	主要地方道 津田川島線	阿波市市場町大影境目
5	国道318号	阿波市土成町宮川内字上畑
6	国道11号	鳴門市北灘町櫛木井ノ尻